

2021年1月5日

2020年度 合格体験記 R. S(30代、通信生)

この度、2020年度中小企業診断士第2次試験に合格致しました。MMCの講座を受講したことで、合格することができたと強く考えております。今後、診断士試験合格を目指される方へ、少しでも参考になればと考え、簡単ではございますが、以下に体験記を記します。

記

1. プロフィール

- (1) エネルギー関連企業勤務、九州在住、30代、4人家族(私+妻+子供2人)。
- (2) 営業系職種の為、移動・出張等が多い。(コロナ禍の為、2020年は大幅に減少しましたが…)

2. 受験歴／通学先

- 2018年度(1年目): 大手予備校(2018年4月～、1.5ヵ年コース)
⇒ 1次1科目のみ(中小企業経営・政策)合格
- 2019年度(2年目): 大手予備校
⇒ 1次6科目合格、2次不合格(事例Ⅰ:53点、事例Ⅱ:52点、事例Ⅲ:51点、事例Ⅳ:55点)
- 2020年度(3年目): MMC(2019年12月申込)
⇒ 2次試験合格

3. MMCを選んだ理由／大手予備校を再度選ばなかった理由

- (1) 私が受験校選びで、MMCに決めたポイントは以下の3点です。
 - ① 受講生の合格率が非常に高い。(口コミ情報より。直近の合格率は非公表だと思います。)
 - ② 平成13年度以降の全過去問の解答・解説が教材に入っている。
 - ③ 解答の「型」や「キーワード(フレーズ)」を重視している。
- (2) また、私が1、2年目でお世話になった大手予備校を選ばなかった理由は以下です。

二次事例問題の模範解答や解説を読んでも、いまいち納得感がなかった。(時間をかけたとしても模範解答の内容を書けるようになるとは到底思えず、身につけている実感がなかった。)

4. MMCで学んでみて

- (1) MMCの講義を聞き、講師陣の指導の通りに勉強するよう意識して、しっかり合格しましたので、MMCで間違いありません。講義・テキストの充実度、内容の納得感・腹落ち感が素晴らしいです。また余談ですが、講義はたまに、大手予備校ではあまり無い様な際どいジョーク等も入ってとても面白かったです。
- (2) 解答の「型」や「キーワード」といった基礎を徹底的に叩き込むので、自分の中でこれらが確立されたことによって、どのような問題が来ても焦らずに対処できるようになったと思います。
- (3) とあるWEBサイト上に、“MMCは時代に合っていないのでは？”などといった記載がありますが、これは全くの的外れであると考えます。事例文の題材やテーマの多少時代を反映する部分もありますが(例えば『写真映え』、『SNS投稿』等)、解答の書き方(因果関係で書くetc)は、時代では変わるものではないと思います。文章の書き方は、普遍性があるものであり、古いというのは全く間違い

です。また、MMC が推すキーワードやフレーズも、実際の合格者が使っているものですので、推して知るべし、です。(これ以上に説得力のあるものはないはず！)

- (4) 更に、MMCは復習に重点を置いていることも非常に合理的だと思います。新しい事例を沢山解きたくなりがちですが、特に事例Ⅰ～Ⅲは、量だけでなく、質こそが大事です。徹底的に復習を行い、「文章の金型」、「キーワード」を体に染み込ませる事(解答の丸暗記ではない)が合格へ、極めて有効だと考えます。

5. MMC受講開始から試験までのスケジュール

(1) 12月～1月(インプット中心の勉強)

〈主な学習〉

- ① MMC 講座(STEP1) 視聴
- ② 「学習ガイドブック」を繰り返し読み込み
- ③ 「MMC キーワードマトリクス」を繰り返し暗記
⇒「キーワードマトリクス」、「文章の金型法」に関する講義を聞いて、余りの納得感に衝撃を受けたことをよく覚えています。

(2) 2月～3月(アウトプットも徐々に開始)

〈主な学習〉

- ① MMC 講座(STEP2、3) 視聴、Ⅰ～Ⅳ答練開始
- ② 事例Ⅳ(MMC 応用計算問題集)
⇒ MMC での答練が開始。WEB 上で「答案提出」、「採点済み答案の返却」は画期的だと思います。
⇒ 毎回講義のあとに、30分で事例Ⅳの例題を2問解くのですが、この頃は全く時間が足りず、とても焦っていたのを強く覚えています。

(3) 4月～5月(事例Ⅳの特訓時期)

〈主な学習〉

- ① MMC 講座(STEP3、4) 視聴、Ⅰ～Ⅳ答練実施(+再答案)
- ② 事例Ⅳのオプション講座受講
⇒ 事例Ⅳの基礎を確立すべく、GWに事例Ⅳのオプション2講座(ファイナンス/アカウントing)を受講しました。講座の問題集(計62問)を、試験当日まで毎日毎日繰り返し解きました。(大体2問/日) 事例Ⅳはある程度、「量で勝負する」という要素が高いように個人的には思います。

(4) 6～8月中旬(「余計なものに手を出さない」、「高得点を狙わない」ことを意識)

〈主な学習〉

- ① 過去の復習(再答案作成)
- ② MMC 講座(STEP4、5) 視聴、Ⅰ～Ⅳ答練
- ③ 事例Ⅳ(MMC 応用計算問題集、オプション講座問題集)
- ④ 過去問(2018～2019年分)
⇒ 新しいこと(イケカコ等の市販の問題集等)に手を出したくなる時期ですが、ぐっと堪えました。
⇒ また、MMCの講義では「高得点を狙おうと独自性を出そうとすると失敗する」という話を繰り返し返されていた為、あくまで合格点を確保できれば十分なのだ、自分に言い聞かせていました。(高得点を狙うのではなく、65点くらいを目指すつもりで十分！)

⇒また、解答に一貫性がなくなってしまう気がするので、『『〇〇な合格答案』等を見て沢山の合格者の解答を研究する』、といったこともしないようにしました。

この頃になると、MMC の答練の採点では、60 点前後を維持できるようになってきました。

(5) 8 月下旬～直前期

〈主な学習〉

- ①過去の復習(再答案作成)
- ②MMC 講座(STEP5)視聴、I～IV答練
- ③事例IV(MMC 応用計算問題集、オプション講座問題集)
- ④過去問(2014～2017 年分)

⇒過去問も行いましたが、答練の復習(再答案作成)に一番の重きを置きました。

事例IVのみ、MMC の問題集をぼろぼろになるまで繰り返し解きました。(全部で 90 問程)

これにより、徐々に事例IVにも自信がついてきたように感じてきました。

(6) 試験直前・試験当日

キーワードマトリクス、文章の金型、MMC の事例の模範解答、等をエクセルにまとめて何度も繰り返し見返していました。試験直前に MMC 講師陣より、激励と最後のアドバイスメールが受講生に届きます。これがまた素晴らしく、私はとても勇気づけられました。これらを持って、試験会場に向かいました。

6. おすすめツール、まとめ法(あくまで個人的な好みですが・・・)

(1) おすすめツール

- ①「iPhone」、「AirPods」⇒ これで、講義動画をいつでも、どこでも聞けるようにしていました。これは勉強には欠かせないアイテムだと思います。
- ②シャープペンシル「ぺんてる オレンズ 0.3mm」⇒ 折れないし、とても書きやすく高級感もあってGood。ちなみに、今年は色ペンは一切使いませんでした。(ECRSの原則の“E”です！)

(2) おすすめのまとめ法

- ①キーワードマトリクス、模範解答等をエクセルにまとめ直して紙に印刷し、持ち歩いていました。
- ②資料の印刷はA4ではなく、B5にしていました。持ち歩きやすいです。

7. 最後に

2021 年度の合格を目指される受験生の方々へ少しでも参考になればと思い、大変僣越ながら合格までの私の道のりを簡単に記しました。危険なのは、変に独自色を出そうとすることです。大事なことは MMC のテキスト・講義に全部詰まっていますので、出来る限り忠実に追って行ってください。皆様の合格を祈念しております。

そして、MMC 講師の皆様、1 年間本当にありがとうございました。おかげさまで、無事合格することができました。通信生の為、直接的にはお会いしたことはありませんが、講義・採点答案等を通じて、一方的に非常に親近感を持ちながら受講しておりました。この場を借りて改めて厚く御礼申し上げます。

以上